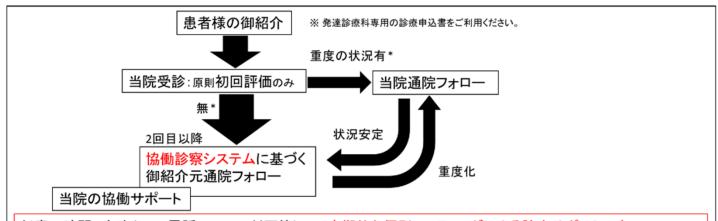
## 宮城県立こども病院 発達診療科 協働診察システム 説明書

協働診察システムは次のとおり対応いたします(2022年4月より導入)。

- 1) 原則として当院受診は初診一回のみです。
- 2) 初診評価後は、患者様には御紹介元に通院していただきます。
- 3) 但し、御紹介元とは当科と<u>定期的に遠隔ミーティング</u>を行い、通院フォローに関して十分な サポートをさせていただきます。
- 4) なお、初診に際して既に重篤な状態であったり、協働診察の経過の中で<u>状況が複雑化</u>した場合は、随時当院通院フォローに<u>切り替わります。</u>その後の安定化に際しては、再び御紹介元での通院フォローとなります。
- 5) 初回受診後は受診報告書をお送りする他、<u>発達診療科担当医よりメールにて御連絡</u>し初回 ミーティングを設定するところから本システムがスタートします。



任意の時間、方法(LINE電話・ZOOM・対面等)での定期的な個別ミーティングによる診療サポートです。

- 1) 初回は初診評価の御説明及び、それに基づくイニシャルプラニングの話し合いです(30~60分)。
- 2) 以降は月1回をデフォルトとした、当院からの御様子伺いメールをお送りします。
  - ・フォローミーティング の日程時間調整を行います。
  - ・ミーティングが不要な状況やメールで足りる場合はそれでOKです。
- 3) フォローミーティングでは、状況評価と方針についてディスカッションを行います(10分~)。
  - 状況が複雑化した場合は、随時当院通院フォローに切り替わり得ます。
- 4) それ以外でも、御要望に沿って随時メールや電話等での御相談受付、フォローミーティングも開催いたします。

(メール頻度やミーティング頻度・時間等は目安であって、ケースバイケースに対応いたします。)

\* 重度の状況とは、発達特性が強く生活に大きな支障をきたしているケースや、虐待や発達性トラウマ、環境病理が強く養育機能が危ういケース、地域資源と全く繋がれないケース等が相当します。

## 上記システムに同意いただいた上で、患者様を御紹介いただくこととなります。

なお、同意いただいた御施設に関しましては、当科の<u>「協働連携医療機関リスト」に登録させ</u>ていただきます。リストは非公開といたしますが、県外からの転入ケース等でかかりつけ医療機関がない患者様へ御紹介させていただきますので、何卒御了承くださるようお願い申し上げます。 御不明な点等ございます場合は、発達診療科担当医にお気軽に御連絡ください。